

## 目次

議長新年のあいさつ……………	1
新春を迎えて各会派の抱負…	2～4
概要……………	5
代表・一般質問……………	6～11
委員会の活動記録……………	12・13
審議結果、請願……………	14・15
意見書、お知らせ……………	16

# No.245

2025年(令和7年)1月1日

令和6年 第4回定例会

令和6年11月27日～12月6日

# みなと 区議会だより

## 令和7年 議長新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

区民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

年頭に当たり、港区議会を代表して、ご挨拶申し上げます。

昨年も、区議会では、行政の事務事業をチェックする役割を果たすとともに、区民の皆様の声を行政の施策や事業に反映できるよう、議会での審議にとどまらず、あらゆる機会を通じて議論を尽くし、区の重要な意思決定である条例や予算などを議決してまいりました。

また、私は議長として、昨年一年間を通じて、町会や商店会のお祭り、子どもたちの運動会や英語発表会、二十歳(はたち)のつどい、ご高齢の方々の芸能大会、障害者団体のイベント、消防団のポンプ操法大会、環境美化活動など、さまざまな行

事に参加をさせていただきました。

子どもたちの笑顔やご高齢の方のはつらつとした姿など多くの人たちからたくさんの元気や感動をいただきましたことは、私にとりまして大きな財産となっています。

そして、こうした区民の皆様とのつながりを大切に、区民の皆様のご意見やご要望にしっかりと応えていきたいとの強い思いは、すべての区議会議員33人に共通するものです。

本年も、港区議会は、区民の皆様に寄り添い、区民生活の向上と地域社会の発展のために、最大限力を尽くしてまいります。

区民の皆様にとりまして、この一年が健やかで、希望に満ちあふれた素晴らしい年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



港区議会議長  
鈴木 たかや



港区議会  
〒105-8511 港区芝公園1-5-25  
電話03-3578-2920 FAX 03-3578-2932

○ホームページ  
<https://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

○フェイスブック  
<https://www.facebook.com/minatokugikai/>



表紙をあなたの写真で飾りませんか?

【写真のテーマ】

**私が好きな港区の風景**

(発行月の季節にあった風景)

詳しい応募方法は、16頁をご覧ください。



# 新春を迎えて 各会派の抱負

## ●● 自民党議員団 ●●

謹んで新春のお慶びを申し上げます。皆さまにおかれましては、健やかに新年を迎えられたことと存じます。

また、平素より港区自民党議員団の活動に多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、コロナ禍の影響が落ち着きを見せ、区内の行事が続々と再開に向かった一方、物価高や猛暑をはじめとした気候変動など、私たちの生活や経済に大きな課題が突きつけられた一年でした。こうした中、私たち港区自民党議員団では、地域の皆さまの声をしっかりと伺いながら、安心して住み続けられる街づくりや、区内経済の活性化に向けた取組を推進してまいりました。

港区は、都心の中心地として発展を続けると同時に、多様な文化や人々が共生する地域です。この地域特性を最大限に生かし、地域経済の振興や安全・安心な暮らしの実現、さらには持続可能な未来を見据えた

施策を進めていくことが、私たちの使命であると考えております。

本年も、地域の皆さまとの対話を大切にしながら、より良い港区の実現に向け全力で取り組んでまいります。

特に、少子高齢化に向けた施策や教育環境の充実、防災対策の強化など、喫緊の課題に向き合うとともに、港区の魅力をさらに高めるための観光施策や国際交流の推進にも力を入れてまいります。

また、デジタル化の進展が求められる中で、地域の皆さまにとって分かりやすく、誰もが恩恵を受けられる行政サービスの実現に向け、具体的な提案を行っていく所存です。

結びになりますが、皆さまにとってこの一年が健康で実り多き年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



三田 あきら



ませ のりよし



小倉 りえこ



やなぎざわ 亜紀



鈴木 たかや



土屋 準



ゆうき くみこ



二島 豊司



池田 こうじ



清原 和幸



うかい 雅彦



## ●● みなと未来会議 ●●

新年明けましておめでとうございます。日頃から温かいご支援、ご意見をいただき、心より御礼申し上げます。

物価高、社会保険料の引き上げ、円安など、皆さまの日々の生活負担は日に日に大きくなっております。みなと未来会議は、少しでも区民の生活の負担を取り除き、手取りを増やし、前向きに歩めるような政策を進めていかなければならないと考えております。

皆さまの声を行政に届けることはもとより、皆さまから納めていただいている大切な税収を、より有意義な形で区民に還元できるよう提案していきます。

清家新区長となり、区政は転換期を迎えております。共に改革を進めていきつつも、行政のチェック機関として一つ一つ政策を確認してまいります。

会派一同活動する中で皆さまからご相談いただき、どの分野においても課題を感じております。困っている方へのきめ細かい支援や、未来に

つながる有意義な投資を行うべきと考えており、区民生活が少しでも豊かになるよう本年も全力で取り組みますので、皆さまの温かいご支援を寄せていただければ幸いです。



さいき 陽平



琴尾 みさと



石渡 ゆきこ



玉木 まこと



榎本 あゆみ



なかまえ 由紀



七戸 じゅん

## ●● 維新・参政・Noblesse Oblige ●●

新年明けましておめでとうございます。日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。

昨年は能登半島地震が発生し、甚大な被害をもたらす年明けとなりました。また記録的大雨にも見舞われるなど、さらに防災意識が高まる、日頃からの防災対策の大切さを改めて考えさせられる年となりました。多発する災害に備えて、平常時からの備えと非常時の

際には迅速な避難行動がとれる体制づくりが大切です。我が会派はペットを含む防災に強い港区を目指し、引き続き提案を行ってまいります。そして昨年は清家新区政運営がスタートいたしました。区長と共に水辺に向けた街づくりをはじめ、新しい港区の改革に向け、我が会派も各人の政策実現に邁進してまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



とよ島 くにひろ



新藤 加菜



白石 さと美



根本 ゆう



榎本 茂



# 会議日程

## 令和6年第4回定例会

- 11月27日… 議会運営委員会・本会議  
会期決定 諸報告  
代表・一般質問5名
- 28日… 本会議・議会運営委員会  
代表・一般質問8名  
議案等付託
- 12月2日… 総務常任委員会  
報告事項 議案等の審査、委員長報告  
保健福祉・建設常任委員会  
議案等の審査  
区民文教常任委員会  
議案等の審査、委員長報告
- 3日… 議会運営委員会・本会議  
先議案件の議決  
建設常任委員会  
議案等の審査
- 4日… 総務・建設常任委員会  
請願等の審査
- 6日… 4 常任・6 特別委員会  
委員長報告・中間報告等  
議会運営委員会・本会議  
議案等の議決



## 定例会の概要

令和6年第4回定例会は、11月27日から12月6日までの10日間にわたって開会されました。初日の27日と28日は、区長、教育長、選挙管理委員会委員長及び議長に対して、計13名の議員から代表・一般質問が行われました。

区長から提出された案件は、審議した結果、条例改正・補正予算など32件を原案どおり可決・承認しました。

皆さんから提出された請願は1件を採択、6件を継続審査としました。

議員提出による案件は、意見書1件を可決しました。



## 区議会の情報をご覧ください

港区議会では、「みなと区議会だより」のほか、ホームページでの動画配信（ライブ配信・録画中継）、フェイスブックなどを活用して、区議会のさまざまな情報をお届けしています。ぜひ、区議会の情報をご覧ください。

### ・ 動画配信

本会議及び予算・決算特別委員会の様子を、インターネットでライブ配信・録画配信しています。録画配信は、お好きな時間にパソコンやスマートフォン等でご覧いただけます。また、本会議での議員の代表・一般質問及び区長の施政方針・所信表明の映像では、手話通訳映像及び字幕もあわせてご覧いただけます。



### ・ フェイスブック

会議のお知らせや、さまざまな活動について情報発信しています。皆さんからの「いいね!」をお待ちしています。



# 代表・一般質問

11月27・28日

※代表・一般質問は要約して掲載しています。詳しくは、右の二次元コードを読み取り「動画配信」をご覧ください。



## 自民党議員団

### 区長の政治理念等について

- Q. MINATO シティハーフマラソンの事故事案について**
- A.** このような痛ましい事故が二度と発生しないよう責任を持って安全・安心な大会運営に取り組む。
- Q. 羽田空港新飛行経路に反対していたのか、していなかったのか**
- A.** 新飛行経路固定化に反対する。
- Q. 神宮外苑再開発に反対していたのか、反対していなかったのか**
- A.** 共感を得られる街づくりを行うよう求める。
- Q. 特定の政党との政策合意について**
- A.** 政策を確認して共感いただき、意見が一致していると捉えて賛同していただいた内容を政党の後援会ニュースに表現したのであれば、ことさら虚偽として訂正を求めるものではない。
- Q. 女性管理職割合 50% 実現に向けた取組について**
- A.** さまざまな手法により目標達成に向け着実に取組を進める。
- Q. ダイバーシティの視点について**
- A.** 管理職昇任に当たっては、性別に関わらず能力や適性を重視した公平な人材登用を行っていく。
- Q. 出産や子育て中の女性職員への配慮について**
- A.** 管理職昇任への組織的なサポート体制の充実とさらなる働きやすい職場づくりに取り組む。
- Q. 憲法改正に対する区長の考えについて**
- A.** 区としてその是非を言う立場にはない。
- Q. 区長の退職金カットについて**
- A.** 令和7年第1回定例会に条例議案を提出する準備を進めている。

### Q. 武井雅昭前区長の功績について

- A.** 令和6年第2回定例会の施政方針において、武井雅昭前区長が長年に渡り築いてこられた功績に敬意を表するとともに、その功績を受け継ぎ、より良い港区へと発展させていく決意を述べている。区長就任から5か月、首長として区政運営を進める中で、武井雅昭前区長が実現してきた施策に込められた思いを感じるとともに、約27万人の区民の生活に欠かせないサービスの継続と、そのための組織運営をリードしていく重責に日々身の引き締まる思いでいる。長年の武井雅昭前区長の功績に改めて感謝申し上げる。



### 区の政策について

- Q. 基金の見直し、政策的投資と資産マネジメントについて**
- A.** 令和7年度予算編成の中で検討を進めている。
- Q. ふるさと納税制度について**
- A.** 返礼品の仕組みの導入に当たっては、地域のポテンシャルを生かし、区内の観光振興やシティプロモーション、産業の活性化につながる、港区らしい取組となるよう努める。
- Q. 官民連携による事業について**
- A.** 実証実験を通じて、多様化・複雑化する行政や地域の課題を民間事業者の持つ新技術を積極的に活用しながら解決し、公共サービスに

おける区民・事業者の利便性の向上、行政運営の効率化及び新たな価値を提供するサービスの創出を目指す。

### Q. 2,000億円の基金を活用した政策的投資と資産マネジメント重視の財政運営について

- A.** 令和7年度予算編成方針で掲げる4つの重点施策に積極的に基金を活用し、区民福祉の向上に効果を創出する。

### Q. コンビニ交付用マルチコピー機の設置について

- A.** 設置場所、利用時間や維持管理の運用方法などについて検討を進める。

### Q. 区有施設やサービスに対するSNS 誹謗中傷対策について

- A.** 必要に応じて訴訟を検討するなど、組織的に毅然として対応する体制を整えている。

### 子ども・子育て・教育について

#### Q. 誰でもこども園構想について

- A.** 保育園と幼稚園の壁をなくし、構想の実現を目指す。

#### Q. 誰でもこども園構想の実現に向けた関係団体との意見交換について

- A.** 理解を得られるよう積極的に取り組む。

#### Q. ひとり親家庭に対する支援の所得制限の緩和や撤廃について

- A.** 支援の目的や内容のほか、将来の財政負担などを総合的に判断すべきと考える。

#### Q. ひとり親家庭への支援の拡充や新支援策の導入の方針について

- A.** 支援を必要とする人が、利用しやすいサービスとなるよう、子育て支援をより一層充実していく。

#### Q. 家庭の実態を踏まえた子どもの自立支援に向けた取組について

- A.** 子どもがこれから社会に出る上で必要な生活力の習得にもつながる家事サポート講座を実施するなど、支援の充実に積極的に取り組んでいく。

#### Q. 高校生・大学生における地域活動への参加機会の創出について

- A.** より地域活動に参加しやすいよう、具体的な活動紹介に努め、地域リーダーに必要な知識や技術を習得する講座を実施していく。

Q. スポーツ大会やスポーツイベントへの支援について

A. これまでの支援の実績や効果を踏まえ、令和7年度以降の支援策について検討していく。

Q. 海外派遣、中学校英語発表会の情報共有について

A. 多くの児童・生徒が報告会や発表会の様子を見る機会を設けるようにしていく。

Q. 青少年対策地区委員会の組織活動補助金について

A. 各地区委員会の活動が活発となるよう、さまざまな支援の在り方を検討していく。

### 福祉について

Q. 公園等への高齢者向けフィットネスマシンの設置について

A. 令和6年度に実施している公園等利用実態調査の結果や地域のニーズを踏まえ、検討していく。



Q. 介護サービスや障害福祉サービスの提供事業者への補助について

A. 質の高いサービスの提供を継続できるように支援を充実していく。



Q. ひとり暮らし高齢者の終活等を支援する体制の整備について

A. 社会福祉協議会の実施体制の構築を支援していく。

### 防災について

Q. リアル防災都市の具体的ビジョンと進捗について

A. 検討会を立ち上げ、具体的な対策の検討を進めている。

Q. 防災における生活水の確保について

A. 最新技術を活用したろ過装置について調査・研究を進める。

### 街づくりについて

Q. 港区まちづくりマスタープランについて

A. 新たな視点と持続可能な先進都市を推進するまちづくりの方向性や具体的な取組等について学識経験者や区民委員を含めた検討組織の中で検討していく。

Q. 高輪ゲートウェイ駅周辺について

A. 事業者が主体の、地域と一体となった良質な街づくり活動を指導・誘導していく。



Q. 国産木材の活用促進に向けた今後の取組について

A. みなとモデル二酸化炭素固定認証制度等を着実に運用し、国産木材の活用促進に取り組む。



Q. 台場のバイク騒音問題解決について

A. 台場地域の安全・安心な生活環境の確保に向けて、取り組む。

Q. お台場海浜公園の再整備について

A. 東京都、港区、地域の方々が共通の課題認識を持って再整備に取り組んでいけるように要望する。



### 文化財について

Q. 私有財産や財産権の保全について

A. 歴史的価値あるものの多くは、私有財産であることから処分や活用にあたっては、所有者の意向が優先されるものと理解している。

Q. 教育委員会の考え方について

A. 私有財産である文化財の保存と活用には、文化財保護法や港区文化財保護条例の趣旨に沿い、関係者の所有権・財産権を尊重しながら、丁寧に調整を図っていく。

### 選挙について

Q. 記号式投票について

A. 記号式投票を見直す必要があるとの認識を持っている。

Q. 投票機会の拡充について

A. 期日前投票所の開設時間延長や共通投票所の設置の可能性を視野に入れ、投票機会の拡充策を早急に検討する。

### みなと未来会議

### 旧麻布保育園用地について

Q. 弓道場と障害者グループホームなどを整備する方針だが、説明会等もなく、弓道場に疑問の声も。区民意見の反映状況は

A. 麻布地区総合支所や全庁へのヒアリング等、区民要望を踏まえて計画した。今後、区民と意見交換を行う。

### 弓道場について

Q. 弓道場新設の前に、利用者数が弓道の1/4のアーチェリーと兼用するスポーツセンター武道場3の利用率を見直すべき

A. 共に高い稼働率であり、利用者との意見交換を行い、施設の有効活用に努める。

### 高層住宅の震災対策について

Q. 6階以上の共同住宅への防災資器材助成制度の利用が少ない。物価上昇も考慮し、助成額の拡充や助成方法を見直すべき

A. 区民の防災意識の高まりを受け、資器材の拡充や再助成の期間、上限額の変更などを検討する。

## 芝浦中央公園の開園時間について

- Q. 高輪ゲートウェイ駅との連絡通路整備を控え、安全面や利便性を考慮し、開園時間を延長すべき
- A. 今後、東京都下水道局と開園時間の延長について協議する。

## AI オンデマンド交通について

- Q. 高輪地区で新しい地域交通「みなりの」の実証運行が始まった。継続的な広報を実施し、他地域への導入も検討すべき
- A. 区も広報や意見収集を行い、事業の効果検証とともに、高輪地区の実証運行を支援する。



AI オンデマンド交通「みなりの」

## 駐輪場の整備手法について

- Q. 白金台駅自転車駐車場の機械式ラックは、チャイルドシート付自転車利用者に不便。ラックの設計の工夫や整備指針の策定を
- A. 利用者の意見を参考に、改善可能なものは速やかに対応し、整備指針の策定を検討する。

## エレベーターのない学校について

- Q. 区内の小学校7校、中学校1校にエレベーターがない。車椅子利用者だけでなく、荷物の運搬にも苦労しており、改善すべき
- A. 令和7年度、麻布小学校のエレベーター設置に向けて設計を行う。他校も状況に応じ昇降装置や電動階段台車の設置等を検討する。

## 通学路上の建設工事について

- Q. 落下物死亡事故を受け、通学路の安全確保が急務。工事情報共有と学校への周知と対策は

- A. 大規模工事時は、街づくり部門等と連携し、事業者に安全対策を要請し、学校の懸念や要望にも対応するよう要請している。



都道府県	件数/年
東京局	17
神奈川局	16
大阪局	13
静岡局	12
福岡局	12

上位5都道府県の抜粋

令和5年建設業死亡災害発生状況

## 高輪築堤5・6街区について

- Q. 有識者検討会議では5・6街区の現地保存が難しいとの意見もあるが、現在の検討状況は
- A. 現地保存を考慮した開発計画を要望している。引き続き、関係機関と連携して取り組んでいく。

## 指定管理について

- Q. トラブルに備え、事前に改善の目安を決めるべきではないか
- A. 運用マニュアルを見直し改善に努める。
- Q. 第三者委員会を設置するつもりはあるか
- A. 状況に応じて総合的に考える。
- Q. 運営事業者都合による指定取消への対応について協定書に記載するべきではないか
- A. 指定取消は区民サービスの継続が困難につながることも踏まえ慎重に判断する。

## 区立幼稚園について

- Q. 子育てサポート保育の延長をすべきではないか
- A. 外部有識者等を交えた検討会で検討していく。

## こども園について

- Q. 幼稚園型認定こども園の設置をするつもりはあるか
- A. 調査・研究と幼稚園に預けられる環境づくりを進める。

## 日本語学級の支援強化について

- Q. NPO との連携等で日本語学級の支援強化を行っていただけませんか
- A. 日本語適応指導員の配置充実を行う。

## 学童の処遇改善について

- Q. 放課後児童支援員の処遇を改善するつもりはあるか
- A. 実施に向けて他区の事例の調査・研究を進め、学童の質の向上に努める。

## 児童の登下校について

- Q. 副籍交流を行っている学校に通う際に、通学が困難な方に対して支援を行うべきではないか
- A. 支援策を検討していく。
- Q. 小学生は学年ごとにさまざまなリスクがあると思うが、幅広く対応できるような見守りシステムを導入すべきと考えるがいかがか
- A. ICTを活用した見守りシステム導入を検討している。

## 離婚前後の支援について

- Q. 離婚後のトラブル回避や養育費を受け取れるよう公正証書発行の支援を強化すべきではないか
- A. 養育費確保にもつながる公正証書の作成費助成等検討していく。

## 区有施設整備の在り方について

- Q. 区民ニーズに応える区有施設の整備を行うべきではないか
- A. 地域課題や区民ニーズを踏まえ整備する。
- Q. 地域のにぎわいにつながる複合施設の整備を行うべきではないか
- A. 地域の特性に応じて計画する。



## 東京湾大華火大会について

- Q. 花火大会の再開に向けて区としてどのように取り組んでいるか
- A. 実務面での協議を進め、再開に向け積極的に取り組んでいく。



## 維新・参政・ Noblesse Oblige

### 東京都内の斎場の外資買収に伴う問題について

- Q. 臨海斎場の火葬料金は将来的にゼロを目指す事は可能か
- A. 現在の火葬料より低額とすることは困難と思われるが、関係五区間の課題として検討していく。
- Q. 民営火葬事業者に対する区としての取組はいかがか
- A. 事業の非営利性を示す事を区として緊急要望した。東京都と関係区と情報共有し注視していく。

### 新型コロナワクチンの被害実態について

- Q. 健康被害の実態調査にご協力いただくことは可能か
- A. 一部の集計データについては提供が可能だが、慎重に検討する。

### 歴史教科書について

- Q. 我が国が世界最古の国である事を教えるべきと考えるのがいかがか
- A. 国の起源には諸説あることを指導することは大切だと考える。



### 東京湾大華火祭について

- Q. 東京湾大華火祭の開催に対する進捗はいかがか
- A. 実務面での協議を進め、再開に向け積極的に取り組んでいく。

### 平和のつどいについて

- Q. 平和について考えるには、核保有国に囲まれた現実を見据え、考える会にすべきと考えるのがいかがか
- A. 今後、さまざまな事業で平和とは何かを考える機会を創出していく。

### 御田小学校への通学について

- Q. スクールバスの検討について

- A. 乗降場所の確保が難しいため、交通費補助や通学の安全対策を行う。

### 多様性について

- Q. 選択的夫婦別姓やLGBT法による多様性の推進は女性の権利侵害になると考えるのがいかがか
- A. 全ての人が自分らしく生きられる社会を目指す。

### 災害時のエレベーター閉じ込め対策について

- Q. 閉じ込め対策の体制確立において保守事業者との今後の連携について区長の考えを伺う
- A. 東京都や周辺区、保守事業者と連携し、区民の不安軽減と早期救出につなげる。

### 港区全体での「海洋教育」実施について

- Q. 阪南市を参考に、芝浦港南地区の運河学習も基にし港区全体での「海洋教育」実施を検討いただきたい
- A. 今後、他地区の児童・生徒でも港区の海を学ぶことができるよう海洋教育の在り方を検討する。



### 海洋教育の一環として領土・経済水域を扱うことについて

- Q. 尖閣諸島等の領土問題を扱うことについて海に面する自治体として検討いただきたい
- A. 領域や経済水域の問題について理解を深めることは重要。石垣市の副読本を参考に教育内容を検討する。

### 地域生活支援について

- Q. 不良の生活環境の解消・防止に向けた条例を制定するべきでは
- A. 調査・研究していく。
- Q. 重層的支援体制整備事業の実施にあたり所有物の分別等の費用助成を実施していただきたい

- A. 令和7年度以降、事例を重ねる中で必要性を判断する。

### 認知症について

- Q. 早い段階からの認知症理解促進が必要であり、AR等を使用した小学校での認知症講座を実施していただきたい
- A. 先進事例を収集し、港区教育委員会にも働きかけるなど、小学生を含めた幅広い年代に対する認知症の理解促進につなげていく。



- Q. 高齢者と認知症にやさしいデザインを高齢者施設トイレのサイン表示に取り入れていただきたい
- A. あらゆる方が安心して外出できる取組として有効と考え、今後効果等を検証し、高齢者施設のトイレ等のサイン表示への活用を検討していく。

## 公明党議員団

### 防災士の活用について

- Q. 助成した1,000名の防災士を地域防災へつなげる取組を進めるべき
- A. 地域防災協議会等と相互に協力できる研修・訓練の機会の創出に取り組んでいく。

### 田町駅東口工事中の安全対策について

- Q. 区が予算を確保し、主体的に安全対策を行うべき
- A. 予算の投入を含め、引き続き対応していく。

### ユマニチュード\*について

- Q. 認知症のケアアプローチを施設や在宅の介護者へ広めるべき
- A. 先進事例を踏まえ、考え方や技法の取り入れを介護現場に周知する。

\*ユマニチュード：フランスの体育学の専門家による、病院や施設、家庭での経験から生まれたケアの技法で「人間らしくある」ことを意味するフランス語の造語。

### 高齢者の防犯対策について

- Q. 高齢者相談センターや介護事業所等と協力し、地域ぐるみで高齢者を見守る体制の整備を
- A. 見守り体制の充実と情報共有体制の強化を含め対策を講じる。

### 若者の孤独死（自殺）防止について

- Q. 増加する若者の孤独死防止のため24時間相談など重層的対応を
- A. これまでの支援に加え心のサポーター養成や24時間相談の実施に向けて検討していく。

### 災害時に備え自身で薬の備蓄を

- Q. 慢性疾患の方が自身で薬やお薬手帳を備蓄、携行の啓蒙周知を
- A. 薬の備蓄など関係機関と連携し区ホームページやSNSで周知・啓発する。

### 都立学校施設の開放に向けた働きかけについて

- Q. 東京都や都立学校に対し、体育館など学校開放事業の施設や種目の見直しなどについて働きかけを
- A. 粘り強く働きかけていく。

### 活字を読む機会の拡充について

- Q. 区立小・中学校での読解力向上のために、活字教材の活用をさらに推進していくべき
- A. さらに読解力の向上のため、活字を読む機会を確保していきよう指導していく。



### 学校給食への国産食材の活用について

- Q. 有機食材や国産食材をさらに活用すべき
- A. 有機食材を含めた国産食材を積極的に活用していく。



### 学校給食の適正な食事時間について

- Q. 適正な食事時間を設けるべき
- A. 給食時間内の時間配分に十分配慮するよう指導していく。

### 子どもの幸福度向上施策について

- Q. より実践的な権利教育をしていくべき
- A. 子どもたちが主体となって解決していく取組を、各学校が積極的に実践できるよう指導していく。

### 子どもや若者の闇バイト事件への関与の防止策について

- Q. 区としても教育委員会と連携するなどし、効果的な周知・啓発を
- A. 学校等と連携し対策を講ずる。

### RS ウイルスワクチンについて

- Q. 区ホームページで情報提供を
- A. 情報提供し、さらに周知・啓発する。

### 年収の壁・支援強化パッケージについて

- Q. 区の商工相談で活用促進を
- A. 必要に応じて活用を助言する。

「年収の壁」対策の概要	130万円	連続2年までは扶養内にとどまれるようにする
	106万円	労働者の収入増に取り組む企業に対し1人最大50万円の助成金を出す
	103万円	配偶者手当見直しを企業に働き掛ける

### ピースツーリズムについて

- Q. 令和7年の港区平和都市宣言40周年に、区の平和関連史跡巡りを
- A. 街歩きツアーとして検討する。

## 立憲民主党議員団

### 物価高騰の予算への影響について

- Q. 物価高騰で多くの財源が必要な中、令和7年度予算への対策は
- A. 国の交付金や税制改正の動向を注視し、あらゆる手法により財源を確保することで、安定的な財政運営に努めていく。

### 台場地域へのカジノ誘致について

- Q. 噴水計画で憂慮される、東京都による青海地区等、台場地域へのカジノ誘致に区は反対を
- A. 区は、生活者である区民の視点から、安全で安心な住環境の向上を図ることが重要と考えており、東京都の動向を注視し、今後も幅広く情報収集に努めていく。



### 民間の土地取得について

- Q. 区は増大する行政需要に応えるべく、土地を積極的に確保しなければいけないが、民間の土地は、情報が流通することなく取引される事例も多く、取得が難しい。さらなる取組を
- A. 売買の意思決定に要する手続の簡素化や、不動産コンサルタントの活用など、民間の土地取得に向けて積極的に取り組んでいく。

### 子どもの権利条例について

- Q. 区でも子どもの虐待件数が増す中、子どもの権利条例の制定を
- A. 子どもの最善の利益につながる取組を確実に実施するとともに、港区ならではの子どもの権利条例の制定についても検討していく。

### 高校生の居場所づくりについて

- Q. 進捗状況は
- A. 現在、適切な実施場所を調査している。ひとりで過ごすことが保障されたこれまでにない居場所の実現に向け、取り組んでいく。

### 老人クラブの支援について

- Q. いきいきプラザを活用した情報発信等、老人クラブの支援を
- A. いきいきプラザにおいて、活動に関する情報の発信や会員の増加にもつながる連携事業を検討するなど、老人クラブの活動のさらなる支援を推進していく。



### デジタル遺品への対応について

- Q. スマートフォンやパソコン内の故人のデータ等のデジタル遺品が必要な際、IDやパスワードが分からず、遺族が困ることのないよう対応を
- A. 終活に関する情報の事前登録の仕組みを具体化していく中で、デジタル遺品への対応も検討する。

## 共産党議員団

### 在日米軍司令部の移転について

- Q. 在日米軍司令部の赤坂プレセンタールへの移転反対の申し入れをすること
- A. 確かな情報がない。申し入れる予定はないが情報収集に努める。



「麻布米軍ヘリ基地撤去実行委員会」提供

### 「平和の灯」のバックアップ電源について

- Q. 「平和の灯」が消えないようバックアップ電源を設置すること
- A. 平和の灯を灯し続けるために、電源設置の可能性を調査する。



区立芝公園平和の灯

### 保険証廃止の不安を取り除くこと

- Q. 国保・後期高齢者医療加入者に、資格確認書を発送すること
- A. 全ての被保険者に資格確認書を交付することは予定していない。

### 選挙公報を区民に届けること

- Q. 一部に選挙公報が届かなかったことについて、検証を行うこと
- A. 経験者の配置、配達状況を確認できる事業者選定など改善する。

### 5歳児健康診査の実施について

- Q. 言語の理解等や発達障害が認知される健診を実施すること
- A. 実施に向け、専門職の確保、支援体制の整備に努める。

### 障害者の親亡き後の対策について

- Q. 安心して暮らせるよう条例制定、施策の展開を図ること
- A. 他の自治体の状況把握、条例制定の効果など情報収集に努める。

### 奨学金の返済免除について

- Q. 働きながら返済している貸付型奨学金の返済を免除すること
- A. 返還困難者へ一時減額や返済猶予など、きめ細かな対応に努める。

## 港区れいわ新選組

### 職員体制充実と離職防止について

- Q. 人口増と行政需要の増加を見据え、職員体制の充実を図るべき
- A. 採用手法の拡充や常勤職員の職員定数の見直し等に取り組む。
- Q. 離職者防止対策を講じるべき
- A. 成長支援、研修プログラムの充実等、環境整備を進める。

### 障がい者就労選択支援について

- Q. 就労選択支援をどう進めるか
- A. 障害者就労支援センターが勉強会や研修を実施。区内事業所の円滑なサービス提供を支援する。

### 障がい者の雇用拡大について

- Q. 区独自の就労支援を行うべき
- A. 民間と連携し就労場所の確保等、雇用機会を創出する。



麻布地区総合支所2階にある「HINARI CAFE 麻布」

### 【各会派の連絡先】

不在の場合は、区議会事務局へ  
電話 03-3578-2911

#### 自民党議員団

電話 03-3578-2927  
F A X 03-3578-2909

#### みなと未来会議

電話 03-3578-2948  
F A X 03-3578-2854

#### 維新・参政・Noblesse Oblige

電話 03-3578-2960  
F A X 03-3578-2936

#### 公明党議員団

電話 03-3578-2935  
F A X 03-3578-2937

#### 立憲民主党議員団

電話 03-3578-2938  
F A X 03-3578-2949

#### 共産党議員団

電話 03-3578-2945  
F A X 03-3578-2947

#### 港区れいわ新選組

電話 03-3578-2961

# 常任委員会の活動記録



※議案は概要のみ掲載しています。  
詳しくは、左の二次元コードを  
読み取り「議案」をご覧ください。

- 議案名、概要
- 主な質疑

## 総務

● 区長報告第 12 号 専決処分について  
港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高  
浜等新築工事請負契約の変更

● 区長報告第 13 号 専決処分について  
港区立赤羽小学校グラウンド整備及び  
港区立赤羽幼稚園等新築工事請負契約  
の変更

● 区長報告第 14 号 専決処分について  
(仮称) 南青山二丁目公共施設新築工  
事請負契約の変更

● 区長報告第 15 号 専決処分について  
将監橋塗替塗装工事請負契約の変更  
○ 下請け会社への支払いの確認方法  
○ 港区のインフレライドの考え方

● 区長報告第 16 号 専決処分について  
霞橋塗替塗装工事請負契約の変更

● 区長報告第 17 号 専決処分について  
土木作業車の交通事故の損害賠償額の  
決定  
○ 土木作業車の停車目的  
○ 全庁的な交通安全講習会の実施

● 区長報告第 18 号 専決処分について  
記載を誤った住民票の写し等を交付し  
たことによる損害賠償額の決定  
○ 今後の転出入のオンラインシステムの  
導入

● 議案第 90 号 令和 6 年度港区一般会  
計補正予算(第 6 号)  
歳入歳出それぞれ 7 億 9,370 万 6 千円  
を追加し、総額をそれぞれ 1,908 億  
1,627 万 6 千円とする

● 議案第 91 号 令和 6 年度港区国民健  
康保険事業会計補正予算(第 1 号)  
歳入歳出それぞれ 2,181 万 4 千円を追  
加し、総額をそれぞれ 266 億 9,242  
万 1 千円とする

○ 児童福祉施設への措置費等が当初の見  
込みより上回った要因  
○ 止水パネルのあっせん購入想定数

● 議案第 92 号 工事請負契約の承認に  
ついて  
港区立特別養護老人ホーム白金の森等  
機械設備改修工事について、工事請負  
契約の承認を求める  
○ 工事中の施設利用者への対応方法

● 議案第 93 号 工事請負契約の変更に  
ついて  
港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高  
浜等新築に伴う電気設備工事請負契約  
について、契約金額を変更する

● 議案第 94 号 工事請負契約の変更に  
ついて  
港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高  
浜等新築に伴う機械設備工事請負契約  
について、契約金額を変更する

● 議案第 95 号 工事請負契約の変更に  
ついて  
港区立赤羽小学校グラウンド整備及び  
港区立赤羽幼稚園等新築に伴う電気設  
備工事請負契約について、契約金額を  
変更する

● 議案第 96 号 工事請負契約の変更に  
ついて  
港区立赤羽小学校グラウンド整備及び  
港区立赤羽幼稚園等新築に伴う機械設  
備工事請負契約について、契約金額を  
変更する  
○ 近隣住民への情報提供

● 議案第 97 号 物品の購入について  
パーソナルコンピューターを購入する  
○ 職員の環境整備及び利便性向上

● 議案第 102 号 港区議会議員の議員  
報酬及び費用弁償等に関する条例の一  
部を改正する条例

港区特別職報酬等審議会の答申を受け、  
区議会議員の議員報酬の額等を改定する

● 議案第 103 号 港区長等の給料等に  
関する条例の一部を改正する条例  
港区特別職報酬等審議会の答申を受け、  
区長等の給料の額等を改定する

● 議案第 104 号 港区教育委員会教育  
長の給与等に関する条例の一部を改正  
する条例  
港区特別職報酬等審議会の答申を受け、  
教育長の給料の額を改定する

● 議案第 105 号 港区常勤の監査委員  
の給与等に関する条例の一部を改正す  
る条例  
港区特別職報酬等審議会の答申を受け、  
常勤の監査委員の給料の額を改定する  
○ 特別区における特別職報酬等の決定方法  
○ 改定率 0.9% の内容

● 議案第 106 号 港区職員の給与に関  
する条例及び港区会計年度任用職員の  
給与及び費用弁償に関する条例の一部  
を改正する条例  
特別区人事委員会の勧告を受け、職員  
及び会計年度任用職員の給与の改定等  
をする  
○ 専門職の給与改定の取扱い  
○ 国と比較して改定率が高い理由

● 議案第 108 号 令和 6 年度港区一般  
会計補正予算(第 5 号)  
歳入歳出それぞれ 2 億 4,676 万 6 千円  
を追加し、総額をそれぞれ 1,900 億  
2,257 万円とする  
○ 人件費改定における区の財政に与える  
一般会計及び特別会計への影響

### 閉会中の委員会活動

- ◆ 主な報告事項
  - ◇ 港区教育大綱(素案)
  - ◇ 旧麻布保育園用地の活用

## 保健福祉

● 議案第 88 号 港区児童福祉施設の設  
備及び運営に関する基準を定める条例  
の一部を改正する条例  
国の「児童福祉施設の設備及び運営に  
関する基準」の一部改正を踏まえ、入  
所児童に係る児童手当等の給付金を管  
理する施設に母子生活支援施設を追加  
する

○ 今回の児童手当法の改正内容  
○ 母子生活支援施設での給付金等の管理

● 議案第 99 号 指定管理者の指定につ  
いて  
元麻布保育園の指定管理者を指定する

○ 公認会計士の資金計画評価が低い理由  
○ 経験年数が短い職員が多く提案されて  
いること理由

● 議案第 100 号 児童相談所を設置す  
る特別区における措置費共同経理課の  
共同設置に関する規約の変更に係る協  
議について

文京区が児童相談所を設置することを  
踏まえ、規約の一部を変更する  
○ 措置費共同経理課の設置場所及び共同  
で経理する自治体が増えることの影響  
○ 今後の児童相談所の開設見通し及び新  
しく開設した際の留意事項

### 閉会中の委員会活動

- ◆ 主な報告事項
  - ◇ 南青山一丁目高齢者福祉施設の地中障  
害物対応
  - ◇ 港区立特別養護老人ホーム白金の森等  
機械設備改修工事の実施及び施設の一  
部利用制限
- ◆ 行政視察
  - ・ 認知症支援の取組について(福岡市)
  - ・ 自治体が設置する屋内遊び場について  
(北九州市)
  - ・ 介護ロボット等の導入・活用・普及支  
援について(北九州市)

## 建設

- 議案第84号 港区街づくり推進事務手数料条例の一部を改正する条例  
「建築基準法」の一部改正に伴い、条例で引用している条項番号を変更する  
○条項変更に伴う法改正の区民への影響

- 議案第85号 港区まちづくり条例の一部を改正する条例  
「都市計画法」の一部改正に伴い、条例で引用している条項番号を変更する  
○改正後の都市計画法第21条の2第3項の引用有無  
○都市緑化支援機構の組織構成

- 議案第86号 港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例  
都市計画決定された環状第四号線沿道高輪地区地区計画の区域内における建築物の制限を定める  
○制限の範囲  
○区域ごとの具体的な計画

- 議案第87号 港区住宅駐車場の管理に関する条例の一部を改正する条例  
シティハイツ桂坂駐車場の駐車区画数を変更する  
○附置義務の区画数  
○居住者への説明会

- 議案第98号 訴えの提起について  
建物収去土地明渡し等の請求に関する民事訴訟を提起する  
○占有の開始時期

- 議案第101号 特別区道路線の認定について  
芝浦一丁目地区の開発事業の施行に伴い、特別区道路線を認定する  
○整備後のメンテナンス  
○区の費用負担



(仮称)港区三田五丁目計画に関する視察の様子

### 閉会中の委員会活動

- ◆主な報告事項  
◇子育て世帯等に向けた住宅取得支援施策  
◇港区建築物再生可能エネルギー利用促進計画(素案)
- ◆行政視察  
・東遊園地再整備及び神戸市夜間景観形成実施計画について(神戸市)  
・神戸三宮「えきまち空間」及び都心・三宮再整備について(神戸市)  
・高松丸亀町商店街市街地再開発事業について(高松市)



## 区民文教

- 議案第89号 港区奨学資金に関する条例の一部を改正する条例  
多子世帯に対する給付型奨学金の給付対象及び給付額を拡大するとともに、貸付型奨学金の返還免除の要件を改める  
○相談窓口の体制  
○さらなる支援拡充の検討

- 議案第107号 港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例  
特別区人事委員会の勧告を受け、幼稚園教育職員の給与の改定等をする  
○幼稚園教育職員数及び扶養手当の支給者数  
○扶養手当額改定に対する区の考え

### 閉会中の委員会活動

- ◆主な報告事項  
◇マイナンバーカード等を活用した「書かない窓口」  
◇区民葬儀霊柩車運送料金の改定
- ◆行政視察  
・MICE誘致の取組について(沖縄コンベンションセンター)  
・観光振興施策について(沖縄県)  
・エコアイランド宮古島の取組について(宮古島市)

## 特別委員会の活動記録

### 閉会中の委員会活動

- 交通等対策  
◆主な報告事項  
◇台場シャトルバス「お台場レインボーバス」の運行状況  
◇港区コミュニティバス「ちいばす」の補助対象路線の拡大

- 環境等対策  
◆主な報告事項  
◇「田町駅西口駅前地区開発事業」環境影響調査書案



# 議案等の審議結果

各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

令和6年第4回定例会 案件名		議自 員民 団党	未み 来な 会議	ON ble leg e	維新 参政 ?	議公 員明 団党	議立 憲民 主団	議共 員産 団党	新港 区れ いわ	議決 結果
区長報告 第12号	専決処分について(港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第13号	専決処分について(港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第14号	専決処分について((仮称)南青山二丁目公共施設新築工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第15号	専決処分について(将監橋塗替塗装工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第16号	専決処分について(霞橋塗替塗装工事請負契約の変更)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第17号	専決処分について(損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第18号	専決処分について(損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案 第84号	港区街づくり推進事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第85号	港区まちづくり条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第86号	港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第87号	港区住宅駐車場の管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第88号	港区児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第89号	港区奨学資金に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第90号	令和6年度港区一般会計補正予算(第6号) ●歳入歳出それぞれ7億9,370万6千円を追加し、総額をそれぞれ1,908億1,627万6千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第91号	令和6年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ2,181万4千円を追加し、総額をそれぞれ266億9,242万1千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第92号	工事請負契約の承認について (港区立特別養護老人ホーム白金の森等機械設備改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第93号	工事請負契約の変更について (港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築に伴う電気設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第94号	工事請負契約の変更について (港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築に伴う機械設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第95号	工事請負契約の変更について (港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築に伴う電気設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第96号	工事請負契約の変更について (港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築に伴う機械設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第97号	物品の購入について(パーソナルコンピューター)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第98号	訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第99号	指定管理者の指定について(港区立元麻布保育園)	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
議案 第100号	児童相談所を設置する特別区における措置費共同経理課の共同設置に関する規約の変更に係る協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第101号	特別区道路線の認定について(海岸一丁目)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第102号	港区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	○	原案可決
議案 第103号	港区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	○	原案可決
議案 第104号	港区教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	○	原案可決
議案 第105号	港区常勤の監査委員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	○	原案可決
議案 第106号	港区職員の給与に関する条例及び港区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第107号	港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第108号	令和6年度港区一般会計補正予算(第5号) ●歳入歳出それぞれ2億4,676万6千円を追加し、総額をそれぞれ1,900億2,257万円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願 第12号	ビル、マンションなど中高層建築物から落下物防止の啓発を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
発案 第3号	「年収103万円の壁」の早急な撤廃と地方財政への配慮を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

# 皆さんから提出された請願

【審議した委員会】 総=総務常任委員会 保=保健福祉常任委員会  
建=建設常任委員会 区=区民文教常任委員会 環=環境等対策特別委員会

## 採択とした請願

建 ビル、マンションなど中高層建築物から落下物防止の啓発を求める請願（令和6年11月28日受理）

## 継続審査とした請願

環 羽田都心飛行ルートはやめ、従来の海上ルートに戻すよう国に求める請願（令和5年6月22日受理）

保 兄弟姉妹を同保育園に入園できるような制度改善に関する請願（令和5年9月12日受理）

保 ショートステイ（障害保健福祉センター）における予約システムに関する請願（令和5年11月30日受理）

区 都営住宅の自治会申請における設立同意書に関する請願（令和6年7月18日受理）

総 「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」採択に関する請願（令和6年11月28日受理）

建 「(仮称) 港区三田五丁目計画」に関する請願（令和6年11月28日受理）

# 一時保育のお知らせ

区議会では、保護者の方が会議を傍聴している間、生後4カ月から就学前のお子さんをお預かりします。以下の締切日までに、区議会事務局へ電話等でお申し込みください。

なお、会議の開会予定については区議会ホームページ等でご案内しています。

- 【申込締切日】 ●本会議（議員の代表・一般質問、区長の施政方針・所信表明及び定例会最終日）  
→傍聴を希望する会議の3日前（土曜日、日曜日、祝日を除きます。）まで  
●その他の会議（委員会、上記以外の本会議）  
→傍聴を希望する会議の7日前（土曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除きます。）まで

【申し込み・問い合わせ】 区議会事務局議会総務係 電話 03-3578-2911

# 請願書の書き方 皆さんの声を区政に！

港区議会では、広く皆さんの意見や要望を請願として受け付けています。特に定められた様式はありませんが、下記の書き方を参考に、次の必要事項を書いてください。

## 書き方

- 1 請願は、日本語で書いてください。なお、作成に当たっては、改ざんを防止する目的から、鉛筆や、いわゆる「消せるボールペン」での記入はご遠慮ください。
- 2 あて先は「港区議会議長」としてください。
- 3 請願者の住所、氏名（署名又は記名押印）、電話番号を書いてください。なお、請願者が多数のときは、代表者を定めて署名簿を添付してください。
- 4 請願の趣旨を簡潔に書いてください。
- 5 請願理由を趣旨に沿った具体的な内容でご記入ください。提出前に、区議会事務局に請願書の書き方・提出方法などをご相談ください。

【提出・問い合わせ】  
区議会事務局議事係 電話 03-3578-2915

(A4 判用紙・おもて)	(A4 判用紙・うら又は2枚目)
<p>〇〇〇に関する請願</p> <p>港区議会議長 〇〇 〇〇 様</p> <p style="text-align: right;">提出年月日</p> <p>請願者 住 所 氏 名 (署名又は記名押印) 電話番号</p> <p>請願の趣旨(簡潔に) 〇〇を〇〇〇してほしい。</p>	<p>請願理由</p> <p>請願の趣旨に沿った具体的な内容をご記入ください。</p>

## 意見書を提出しました

### ●「年収103万円の壁」の早急な撤廃と地方財政への配慮を求める意見書

物価が上昇し、日常生活を営むのに必要な費用が増加している現下の経済状況において、名目賃金の水準の上昇に伴うその上昇率を上回る率の国民の所得税の負担の増加及び現行の所得税制度がもたらす国民の就労の抑制が国民生活及び国民経済に悪影響を及ぼしています。

健康で文化的な最低限度の生活を営む権利の保障に資する観点から、国におかれては現下の経済状況における賃金上昇を上回る所得税の負担増加等に対処するため、令和7年分以降の所得税について、次に掲げる措置を講ずることにより、いわゆる「年収103万円の壁」を早急に撤廃すること、あわせて当該措置が地方財政に悪影響を及ぼすことのないよう対応することを強く求めます。

記

- 1 基礎控除の最高控除額及び給与所得控除の最低控除額の合計額を103万円から大幅に引き上げること。
- 2 地方公共団体の財政状況に悪影響を及ぼすことのないよう、国の責任で適切な措置を講ずること。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、  
総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣

あて

## 区議会だよりの表紙をあなたの写真で飾りませんか？

次回4月発行予定の「区議会だより」の表紙を飾る写真（デジタルデータ）を募集します。

### 写真のテーマ

私が好きな港区の風景（発行月（4月）の季節にあった風景）

### 応募規定

1. 港区内で撮影された横向き写真
2. 10MB以下のJPEGデータ（未発表の写真）を下記のURLからご送付ください。  
または、外部記憶媒体（CD-ROM等）に書き込み、ご郵送ください（返却不可）。

### 応募フォームのURL

<https://logoform.jp/form/Mt5V/339622>



### 応募方法

1. 氏名、住所、電話番号、メールアドレス、撮影場所、撮影日、写真タイトル（17文字以内）を明記してください。
2. 応募締切 令和7年3月10日
3. 応募・問い合わせ 〒105-8511 港区芝公園1-5-25 区議会事務局 議会広報担当（電話 03-3578-2920）

### その他

1. 複数の応募があった場合は、次号以降の「みなと区議会だより」の表紙等に掲載させていただく場合があります。
2. 応募があった写真の使用権は、港区議会に帰属します。
3. 必要に応じてトリミング等を行う場合があります。
4. 選考は、港区議会議員で構成する「区議会だより編集委員会」で行います。
5. 掲載作品に選定された際は、区議会だよりの表紙に氏名及び写真タイトルが掲載されます。
6. 写真の募集にあたり収集した個人情報、本募集に関する連絡にのみ使用し、本人の同意なく他の目的には使用いたしません。
7. 人物が特定できる写真は、被写体の承諾を受けたものをご応募ください。
8. 応募写真に関する著作権、肖像権等の問題が発生した場合、その責任及び解決はすべて応募者に帰属するものとします。
9. 応募された時点で、上記の記載事項すべてに承諾いただいたものとします。



- ◆この「区議会だより」は、新聞折り込みのほか、区の主な施設の窓口にも置いてあります。また、郵便局、公衆浴場、東京メトロ8駅、JR（品川・高輪ゲートウェイ・田町・浜松町・新橋）5駅、ゆりかもめ5駅などに置いてあります。
- ◆個別送付も行っていきますので、ご希望の方はご連絡ください。
- ◆「区議会だより点字版」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。「声の区議会だより」はホームページにも掲載しています。

【申し込み・問い合わせ】

区議会事務局議会広報担当 電話 03-3578-2920

## あとながき

令和7年第1回定例会は2月中旬に開会する予定です。

編集委員  
副議長 七戸 じゅん 白石 さと美  
三田 あきら 野本 たつや  
さいき 陽平 山野井 つよし